

雑感

2024の役に立たないメモ

■ $2024=2^3 \cdot 11 \cdot 23$ であり, $(3+1)(1+1)(1+1)=16$ 個の正の約数を持つ.

問: 16 個の正の約数を持つ正の整数で最小の整数を求めよ.

[ちょっとした, テスト問題になりそうだが... 答 120]

■ $\sum_{k=1}^{11} 2k^2 = 2024$.

■ $2^3 + 3^3 + \dots + 9^3 = 2024$ である.

$\sum_{k=1}^9 k^3 = \left(\frac{9 \cdot 10}{2}\right)^2 = 45^2 = 2025$ からすぐに分かる.

■ 2024 は第 22 番目の三角錐数である. 三角錐数の一般項は

$a_n = n(n+1)(n+2)/6$ であり, $a_{22} = 22 \cdot 23 \cdot 24 / 6 = 2024$.

$a_n = \sum_{j=1}^n \sum_{k=1}^j k$ で, $\sum_{k=1}^j k = j(j+1)/2$ を第 j 項に持つ数列が

1, 3, 6, 10, 15, 21, 28, ... なので, この数列の 22 項分の和は

$1+3+6+10+15+21+28+36+45+55+66+78+91+105+120+136+153+171$
 $+190+210+231+253=2024$

である.

よって, 上から 1 段目 1 個, 2 段目 3 個, 3 段目

6 個, ..., 22 段目 253 個の合計 2024 個の同じサ

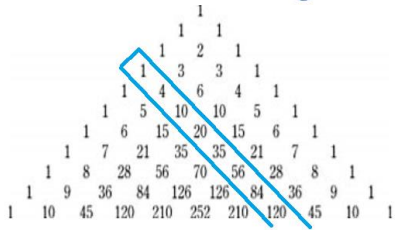
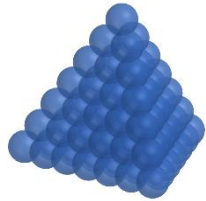
イズの球を積み上げて, 正三角錐状の立体を作

ることが可能である. この 22 段

の図を描きたかったが, 余りにも

煩雑で挫折した. 7 段の図 (※)

でご容赦のほどを.



この三角錐数は $a_n = \binom{n+2}{3}$ な

ので, パスカルの三角形に, 次の

青い枠の様に現れる. その中の 1

つの値に注目すると, その右上の数から斜め上の数全体の和に等しくなっている.

2024 はこのパスカルの三角形で 25 段目に現れる. その段は次の通り.

1, 24, 276, 2024, 10626, 42504, 134596, 346104, 735471, 1307504, 1961256,
 2496144, 2704156, 2496144, 1961256, 1307504, 735471, 346104, 134596, 42504,
 10626, 2024, 276, 24, 1

■ $(a+b+c+d)^{21}$ を展開して同類項をまとめると, 2024 個の項が現れる. その全体を書くことは大変なのでもちろん書かない.

■ 上の三角錐数の逆数 $1/a_n = 6/(n(n+1)(n+2))$ について

問: (1) $1/a_{22}$ を求めよ. (2) $1/a_n = 3(1/((n+2)(n+1)) - 1/((n+1)n))$ が成り立つことを示せ. (3) $\sum_{n=1}^{22} 1/a_n$ を求めよ. (4) $\sum_{n=1}^{\infty} 1/a_n$ を求めよ.

■ 11 個の連続整数の和 $179+180+\dots+189=2024$ である.

$a + (a+1) + (a+2) + \dots + (a+n) = (n+1)(2a+n)/2 = 2024$

の正の整数解から他に, $77+78+79+\dots+99=2024$ (23 個),

$119+120+121+\dots+134=2024$ (16 個) がある.

■ 隣接 3 項間漸化式 $a_n = 16a_{n-1} - a_{n-2}$, $a_1 = 1, a_2 = 8$ によって定まる数列について, $a_4=2024$ である. 一般項は $a_n = \frac{(8+3\sqrt{7})^n + (8-3\sqrt{7})^n}{2}$.

■ 2024 年はグレゴリオ暦で 2 月に 5 回の木曜日がある年 (当然だが, 閏年に限られる). この前は 1996 年, この後は 2052 年である.

※ 例によって, Geogebra の空間図形で描いたが, グラフィック, グリッドの「等距離」(isometric) がとても良い仕事をしてくれた.